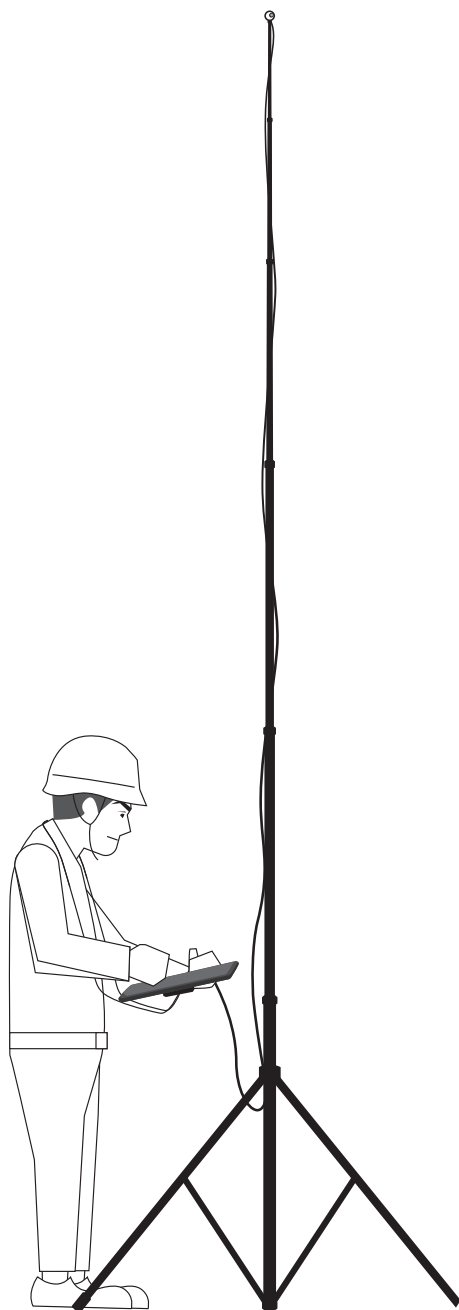


BiRod 見逃サーズ

取扱説明書



もくじ	ページ
①安全上のご注意	2
②セット内容	2
③各部使用方法	
●ロッド	3
●三脚	3
●LED用電池BOX(LED付モデルのみ)	4
●タブレット端末(HUAWEI MediaPad T3)	4
④Bi Rod 見逃サーズ使用方法	
●Bi Rod とケーブル一体型 360Bi Cam ユニットの取り付け	5
●タブレットと中継ケーブルの接続	5
●LED 電源ケーブルの接続 (LED付モデルのみ)	5
●撮影システムの起動と終了	6
●撮影方法(VPai アプリケーション)	6
●撮影データの再生	6
●撮影データの削除	7
●撮影データのパソコンへのコピー	7
●撮影データのパソコンへのコピー 【VPai360 フォルダが表示されないとき】	7
●撮影データの microSD カードへのコピー	8
⑤保証規定・保証書	8

ご購入のお客様へ

この度は、「Bi Rod 見逃サーズ」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。お使いの前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また取扱説明書は必ず大切に保管お願い致します。

安全上のご注意 ー必ずお読みくださいー

製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。本製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次に記載しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性がある」と考えられる内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性、器物損壊の可能性がある」と考えられる内容です。

警告

- 高圧線、架線、電線等から十分はなれた場所でご使用下さい。高圧線、架線、電線等にロッドが接触すると感電する恐れがあります。特に高圧線の下では絶対に使用しないでください。高圧線の場合、近寄っただけでも高圧線から放電し、感電する恐れがあります。
- 落雷による感電に注意してください。ご使用中、雷が発生したときは本製品の使用を直ちに中止してください。感電する恐れがあります。

注意

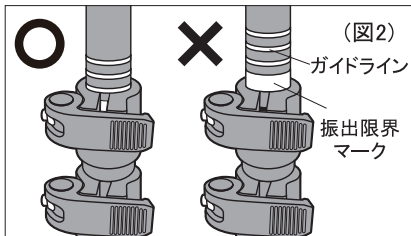
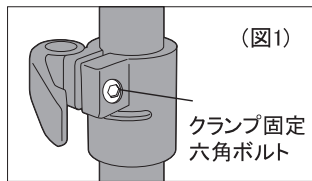
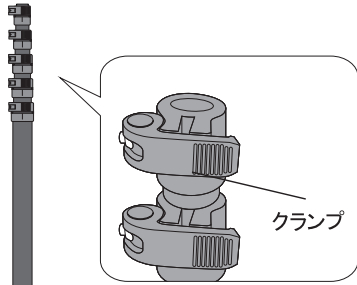
- 取扱説明書を必ずよく読み正しくご使用ください。
- ご使用の際は地面に対して垂直になるようにご使用ください。地面に対して斜めや横向き（水平）となるようなご使用方法はしないでください。ロッドが倒れたり、場合によっては破損の原因となり危険です。
- 落としたりぶつけたり強い振動や衝撃を与えないでください。破損、故障の原因となります。
- 足場の不安定な場所、強風・突風が吹く環境などで使用しないでください。倒れたり落ちたりして、ケガや事故の原因となることがあります。ご使用する場合は周囲の人や物など安全を十分に確保してからご使用ください。
- 雲台など各部分が緩みなく取り付けられていることを確認してください。もし、緩みがある場合はしっかり締め付けてください。また、ロッドやクランプなど取付部分の緩みや破損がないことを確認しご使用ください。異常がある場合は使用を中止し製品サポートまでご連絡ください。
- カメラ等を取付けたままやロッドを伸ばした状態での運搬は行わないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ご使用時にクランプなどに指を挟まないようにご注意ください。製品には鋭利な部分がございます。ケガにご注意ください。
- 小さなお子様の手の届かないところで使用、保管しイタズラに注意してください。製品には小さな部品を使用しております。小さなお子様があやまって飲むことがないようにご注意ください。万一お子様が飲みこんだ場合、ただちに医師に相談してください。

セット内容



各部使用方法

ロッド



使用方法

① 展開

ロッドを垂直に立てた状態でクランプを緩め、本体を任意の長さまで延ばし、クランプをしっかり閉めて固定してください。延ばす際は、ガイドラインを目安に振出限界マークがはみ出さないように注意してください。

※クランプの締め付けが弱いと、ずれたりはずれたりして、機材の破損や人にけがを負わせる原因となり危険です。ご使用状況によりクランプ固定が緩くなる場合があります。その際はクランプ固定六角ボルトをクランプ調節レンチで締めて調節してください。(図1)

※振出限界マークが見える位置で使用するとロッドの強度が弱くなり折れることがありますのでご注意ください。(図2)

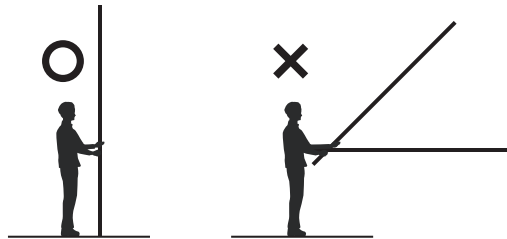
※クランプ調節レンチはBiRod専用です。あまり強く締めるとロッドが破損する場合がありますので様子を見ながら慎重に調整してください。

② 収納

クランプを緩め、カメラが急に落下しないようにゆっくりと降ろして収納してください。その際、指や手を挟まないように注意してください。

安全上のご注意

●ご使用の際は地面に対して垂直となるように心掛けてください。



三脚

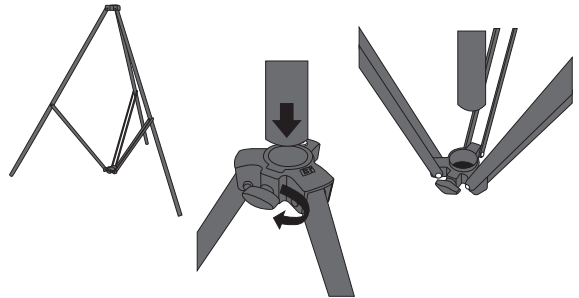


使用方法

①三脚の脚を図のように広げてください。指などを挟まないように注意してください。

②ロッドを上軸受穴から差し込みます。下軸受穴にも通し、脚を適度に広げて調整し固定ネジを回してロッドを固定してください。

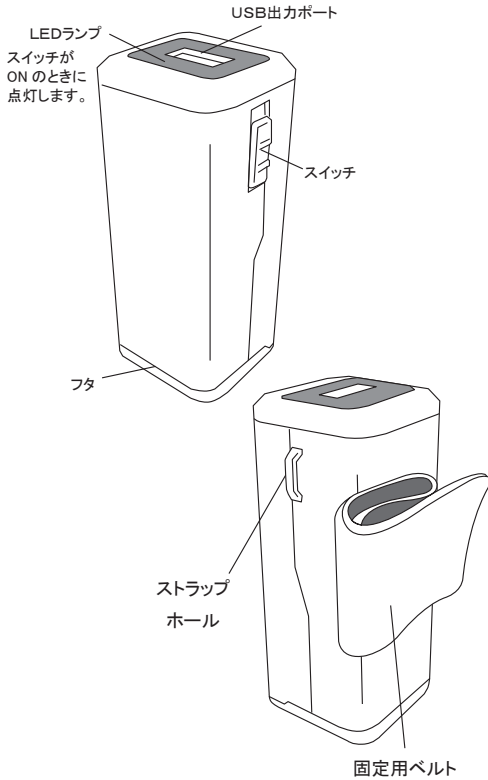
※ネジはあまり強く締めないでください。ロッド破損の原因となります。ご注意ください。



安全上のご注意

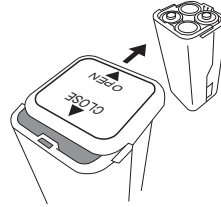
- この製品は「BiRodシリーズ」専用三脚です。他製品にはご使用いただけません。
- ロッドを取付ける際には、しっかりと固定してください。転倒などの危険があります。
- 本製品はロッドを取付けてご使用の際、転倒や不安定な状態を完全に防ぐことを保障するものではありません。
- 周囲の人や物の安全が確保できない場所での使用はしないでください。
- 人混みや不安定な場所、強風、突風下など悪天候でのご使用はしないでください。転倒など事故につながる恐れがございます。
- 取扱い、使用の際は指などを挟まないように注意してください。
- 落としたりぶついたりして強い振動や衝撃を与えないでください。また改造、分解などしないでください。故障、破損の原因となります。
- 小さなお子様の手が届かないところで使用または保管してください。
- 異常に気づいたら直ちに使用を止めてお客様サポートまでご連絡ください。

LED用電池BOX (LED付モデルのみ)

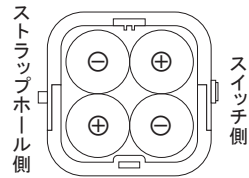


使用方法

① ▲OPENマークの方向に押しつたをスライドさせ外します。



② 電池の向きを確認して正しくセットしてください。また作業時はスイッチをOFFにして行ってください。



③ USBケーブルで機器と接続しスイッチをONにして給電を開始してください。



※スイッチをONにするとLEDランプが点灯します。点灯しない場合は電池の向きを再度確認してください。

使用電池：単3型電池 × 4 本
USB出力：DC5.0V-1000mA

⚠ 安全上のご注意

- 単三形ニッケル水素充電電池、または単三形アルカリ乾電池以外の電池を入れしないでください。
- ニッケル水素充電電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用することは絶対におやめください。
- 新しい電池と古い電池または種類、銘柄、メーカーの異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ご使用後は液漏れ防止のため電池を本製品から取り外して保管してください。
- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 水につけたり、濡らしたりしないでください。
- 湿度の高い場所や、高温の場所では使用及び保管しないでください。
- 使用中に製品の発熱、異臭など異常を感じたら直ちに使用を中止しお客様サポートまでご連絡ください。

タブレット端末 (HUAWEI MediaPad T3)

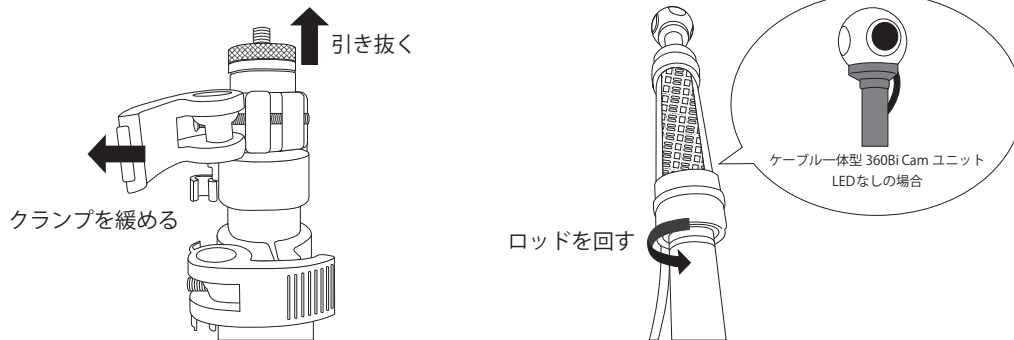


- カメラへの電源供給はタブレット端末内蔵のバッテリーで行います。撮影中はバッテリーの充電、給電は行うことができませんので、タブレット端末付属の取扱説明書を参照の上、十分に充電を行ってから使用してください（電池容量ゼロから完全充電まで7～8時間必要です）。
※充電にはタブレットに付属のUSBケーブル（白）をお使いください。
カメラ接続用USB中継ケーブルはタブレットの充電には使用できません。
- タブレット端末には360 Bi Cam用アプリケーションVPaiをインストール済みです。
※タブレット端末 (HUAWEI MediaPad T3) は通常のAndroidタブレットとしてご利用いただけますが、初期設定を変更したり、アプリケーションを追加したりされますとVPaiアプリケーションの動作に影響を及ぼすことがありますので注意してください。
- タブレットを完全充電した状態でカメラユニットを接続し、VPaiを動作させた状態でのバッテリー駆動時間は、3時間～4時間です（使用環境により異なります）。

Bi Rod 見逃サーズ使用方法

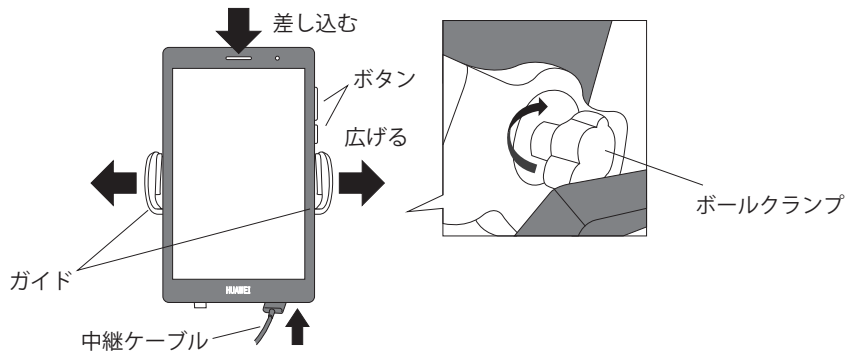
Bi Rod とケーブル型 360Bi Cam ユニットの取り付け

1. Bi Rod の先端のロッドを、クランプを緩めて引き抜いてください。
2. 取り外したロッドの先端を 360 Bi Cam ユニット裏のねじ穴に、回らなくなるまでねじ込みます。
※ねじ込むときはカメラ部ではなく、ケーブルの付け根の部分を持ってロッドを回してください。カメラ部を持ってねじ込むと故障する恐れがあります。
3. 【3000 タイプのみ】 必要に応じて、360 Bi Cam ユニットを取り付けたロッドに、付属の延長ロッドをねじ込みます。
4. 引き抜き後の穴に 360 Bi Cam ユニットを取り付けたロッドを差し込み、クランプを締めてください。
5. 360 Bi Cam ユニットのケーブルをケーブルガイドに通してください。余ったケーブルは付属の Bi Rod ベルトでまとめていただくと邪魔になりません。



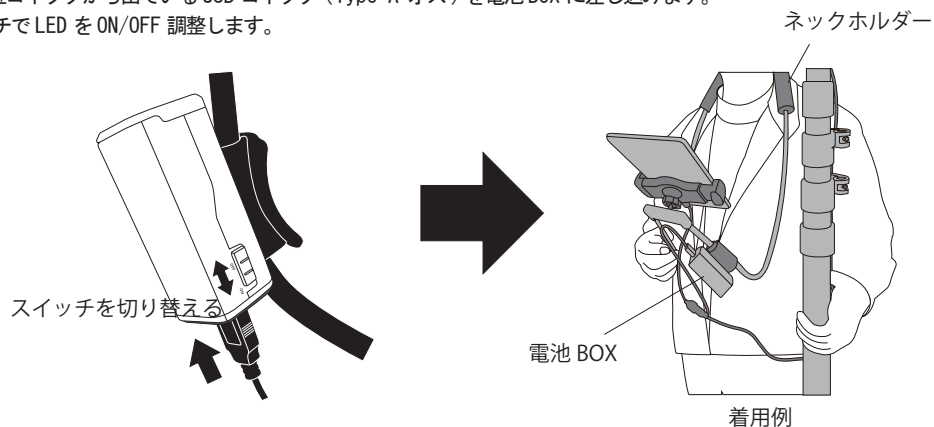
タブレットと中継ケーブルの接続

1. ネックホルダーのガイドを広げてタブレットを取り付けます。
※ガイドがタブレットのボタンを押さない位置で固定します。
2. タブレットの角度を調整して、ボールクランプを締めてください。
※クランプは締め付けすぎると破損する恐れがありますので注意してください。
3. 付属の中継ケーブルの USB コネクタをタブレットに接続してください。
※タブレットに付属の USB ケーブル (白) はカメラユニットとの接続には使用できません。
※USB micro-B には向きがあります。異なる向きで無理に差し込もうとするとコネクタを破損することがありますのでご注意ください。



LED 電源ケーブルの接続 (LED 付モデルのみ)

1. 電池 BOX の固定用ベルトをネックホルダーに巻き付けます。
2. USB ケーブルの中継コネクタから出ている USB コネクタ (Type-A オス) を電池 BOX に差し込みます。
3. 電池 BOX のスイッチで LED を ON/OFF 調整します。



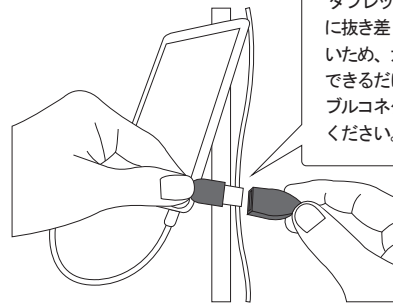
撮影システムの起動と終了

【撮影システムの起動】

1. タブレットの電源を入れ、画面をスワイプしてロック画面を解除してください。
2. マルチタスクボタンをタップし、VPai アプリケーションが起動していたら × をタップしてタスクを終了してください。
※VPai アプリケーションは先に起動しないでください。VPai アプリケーションを先に起動してカメラをつなぐと、接続が不安定になったり、接続できないことがあります。
3. 360 Bi Cam ユニットのケーブルコネクタ（USB-A オス）とタブレット端末に接続した中継ケーブルを接続してください。十数秒後にVPai アプリケーションが起動し、映像が表示されます。
※しばらく待っても映像が表示されないときは、ケーブルをつなぎ直してください。

【撮影システムの終了】

4. タブレットのマルチタスクボタンをタップし、VPai アプリケーションを終了します。
※VPai アプリケーションは起動していると電力を消費します。使用していないときはできるだけVPai アプリケーションを終了しておくことをお勧めします。
5. 360 Bi Cam ユニットのケーブルコネクタ（USB-A オス）部を抜いてください。
※360 Bi Cam ユニットのケーブルコネクタは、タブレット端末と接続されていると電力を消費します。使用していないときはできるだけコネクタを抜いてください。



タブレット端末のUSB micro-B は頻繁に抜き差しするとロックが甘くなりやすいため、カメラの接続や切断を行う際はできるだけ360 Bi Cam ユニットのケーブルコネクタ（USB-A オス）部で行ってください。

撮影方法 (VPai アプリケーション)

【静止画】

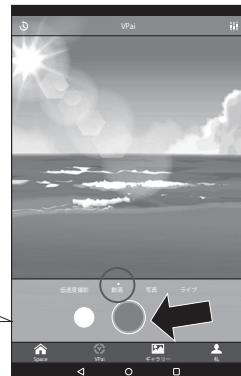
1. “写真” をタップで選択して撮影ボタンをタップしてください。
2. 構図を決め、画面下のシャッターボタンをタップしてください。



※連続で1時間以上録画すると撮影データの移動ができなくなることがあります。長時間録画したいときは何度かに分けて録画を行ってください。
※録画中にタブレット端末のタスクを切り替えると、録画が終了します。連続して録画を行うときはVPai アプリケーションから他のアプリに切り替えないでください。

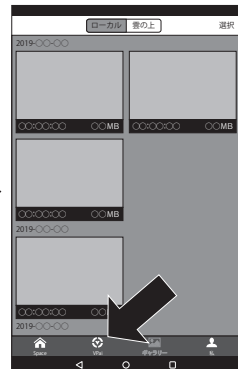
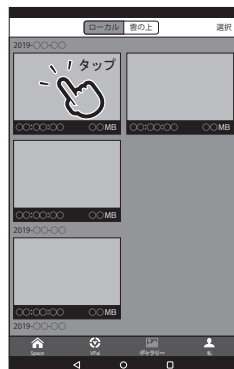
【動画】

1. “動画” をタップで選択して撮影ボタンをタップしてください。
2. もう一度撮影ボタンをタップすると録画が終了します。



撮影データの再生

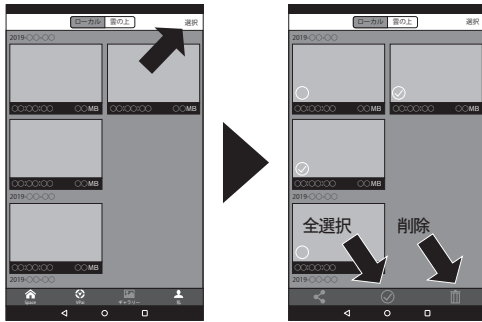
1. “ギャラリー” をタップして選択してください。
※カメラユニットを接続しておく必要はありません。
2. ご覧になりたい静止画または動画をタップしてください。
3. 再生を終了するときは、左上の < をタップします。ギャラリーから撮影モードに変更するには VPai アイコンをタップします。



撮影データの削除

【ギャラリーから選択して削除する】

“ギャラリー”画面で“選択”をタップして選択モードに変更し、削除したい撮影データにチェックマークを入れて“削除”ボタンをタップします。
“全選択”ボタンをタップするとすべての撮影データを一度に選択できます。



【再生画面から削除する。】

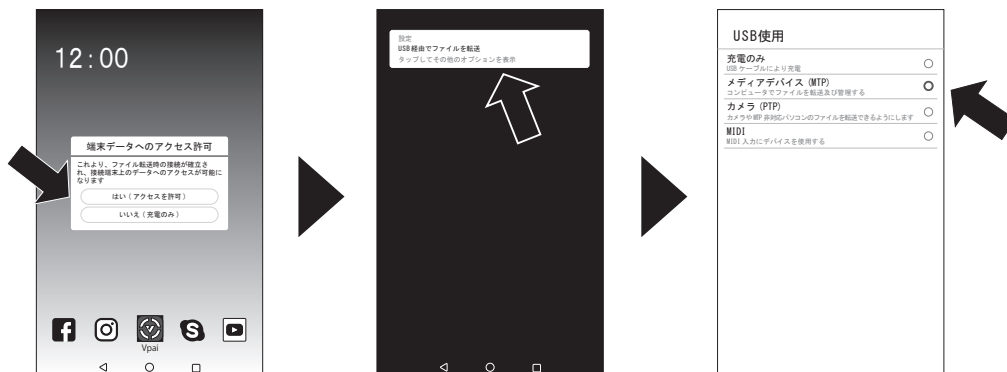
再生画面の“削除”ボタンをタップすると、再生中の撮影データのみ削除できます。



撮影データのパソコンへのコピー

※ここではタブレット端末 (Android 7) の標準機能を用いた、VPai 撮影データの Windows10 パソコンへのコピーについて説明します。サードパーティアプリ等を利用し、コピーを行う場合はお客様の責任で実施してください。

1. タブレットを起動します。
2. タブレット端末と Windows パソコンをタブレット端末に付属の USB ケーブル (白) で接続します。
※タブレット端末と Windows パソコンを初めて接続するとき、パソコン側でデバイスの自動インストールが行われます。インストールが終了するまでお待ちください。
3. タブレット端末画面にアクセス許可を促すダイアログが表示されますので、“はい (アクセスを許可)” をタップします。
※ダイアログが表示されないときは、タブレット端末の画面上端からスワイプし、USB 設定のメッセージをタップして“メディアデバイス (MTP)”を選択し、設定を閉じてください。
4. Windows から“pc”または“コンピュータ”を開き、“HUWAWEI Media Pad T3”を開きます。
5. “内部ストレージ”→“VPAI360”→“camera”の順にフォルダを開きます。
6. Windows の操作方法で撮影データをパソコンに保存してください。

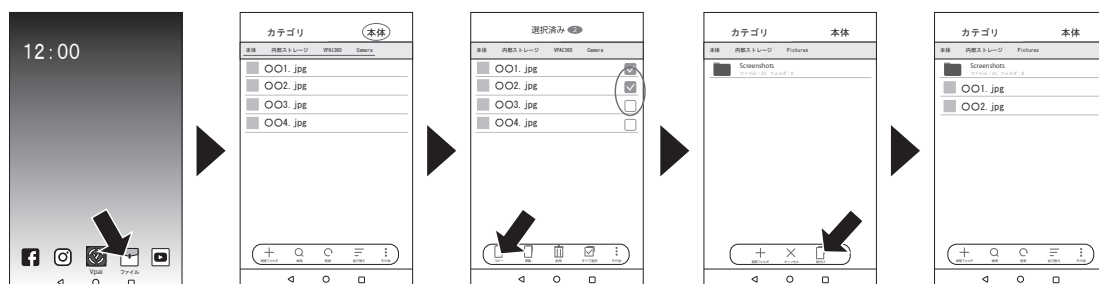


撮影データのパソコンへのコピー

【VPAI360 フォルダが表示されないとき】

※タブレット端末のアップデート状況、セキュリティ設定によってはパソコンで“VPAI360”フォルダにアクセスできない場合があります。この場合は以下の手順に従って一旦撮影データを“Pictures”フォルダにコピーしてから取り出してください。

1. タブレット端末のホーム画面から“ファイル”をタップしてアプリを起動します。
2. “本体”→“内部ストレージ”→“VPAI360”→“camera”の順にタップして撮影データの保存フォルダを開きます。
3. コピーしたいアイテムを長押しします。ここで複数のアイテムを選択することもできます。
4. コピーをタップします。
5. “内部ストレージ”→“Pictures”の順に開き、“貼付け”をタップします。
6. 前述「撮影データのパソコンへのコピー」を参考にタブレット端末と Windows パソコンを接続します。
7. Windows から“PC”または“コンピュータ”を開き、“HUWAWEI MediaPad T3”を開きます。
8. “内部ストレージ”→“Pictures”の順にフォルダを開きます。
9. Windows の操作方法で撮影データをパソコンに保存してください。



撮影データの microSD カードへのコピー

※付属のタブレット端末 (HUAWEI MediaPad T3) は microSD カード (市販品をご利用ください) を内蔵することができます。

1. タブレット端末 (HUAWEI MediaPad T3) に付属の“カードトレイ取り出しピン”を用いて、microSD カードトレイを取り出します。
※カードトレイは本体右側面 (電源ボタン横) にあります。詳しい位置はタブレット端末付属のクイックスタートガイド 2 ページをご覧ください。
2. カードトレイに microSD カードを装着し、タブレット端末本体に挿入します。
※microSD カードの形状とカードトレイの切り欠きと一致させてカードトレイに載せ、本体に挿入します。正しく装着せずに本体に挿入すると故障の原因になります。
3. 前述【VPAI360 フォルダが表示されないとき】を参考に、“ファイル”アプリケーションを使い、“本体”→“内部ストレージ”→“VPAI360”→“camera”の中の撮影データを microSD カードにコピーしてください。



保証規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後 1 年間無料で修理いたします。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品と本書をお買い上げの販売店または株式会社ルミカへご持参またはご送付ください。
3. 修理品のご持参およびお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料および諸掛かりは、お客様のご負担とさせていただきます。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認ができる手段 (簡易書留や宅配) をご利用ください。
4. 無償交換の場合、在庫状況により代替品に変更になる場合があります。
5. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (1) 不適切な使用や過剰な使用および取扱い不注意による故障。
 - (2) 火災・地震・水害および盗難等の災害による故障。
 - (3) 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障。
 - (4) 使用中に生じたキズなどの外観上の変化。
 - (5) 消耗品および付属品の交換。
 - (6) 本書の提示がない場合および必要事項 (お買い上げ日、販売店名等) の記入がない場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。また、本書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書 (本書は保証規定記載内容により、
無料修理をお約束するものではありません。)

LUMICA

Bi Rod 見逃サーズ

保証期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買い上げの販売店または株式会社ルミカに修理をご依頼ください。
(なお、修理のご依頼にかかわる諸掛かり (交通費、送料など) は、お客様のご負担とさせていただきます。)

商品コード：

保証期間：本体お買い上げ日より1年間

お買い上げ日： 年 月 日

お客様名：
ご住所：
電話：

販売店名：
ご住所：
電話：

印

お客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社ルミカはお客様よりお知らせいただいた個人情報を、ご相談への対応や修理およびその確認などのために利用させていただきます。その内容の記録を残すことがあります。なお、法令上の義務により開示を求められた場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。これを全ての役員及び従業員に周知徹底し、個人情報の保護に努めます。

※製品の仕様などは予告なく仕様変更する場合がございます。

輸入発売元

MADE IN CHINA

LUMICA 株式会社ルミカ

〒811-3136 福岡県古賀市糸ヶ浦 65
www.lumica.co.jp

■製品に関するお問合せはこちら■

お客様サポート：TEL:0120-00-3930
受付時間 / 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日を除く)



お問合わせフォーム